# 2016年版 環境活動レポート (対象期間 2015年10月 ~ 2016年9月)

2016年12月27日 発行

(株)富士インダストリーズ

## 【1】環境方針

## ≪基本理念≫

当社の事業活動が地域及び次世代の環境に及ぼす影響を常に考え、住み良い地域環境と地球環境の実現のため、経営のあらゆる面で環境に配慮して行動をする。

## ≪基本方針≫

株式会社富士インダストリーズは、地域性及び環境への関連を考慮し、以下の環境方針を定め、全ての事業活動を通じて、その実現に取り組みます。

1、事業を通じた地球環境保護

全ての事業活動において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。 当社として化学物質の販売管理に関して、環境負荷の少ないものを情報提供する。

2、資源・エネルギーの効率的利用

資源・エネルギーの消費や廃棄物の排出状況等をチェックし、環境への負荷を認識し、 省資源、省エネルギー、リサイクル、そしてグリーン購入に努めます。

3、環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。

4、継続的環境改善の実施

環境保全に関する目的・目標を設定し、取組結果を見直することにより、継続的な環境改善に取り組みます。

- ① 省資源、省エネルギーの推進「CO2排出抑制]
- ② 廃棄物の削減
- ③ 水使用量の削減
- 5、環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

環境活動レポートを公表する等、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行いまた、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

平成26年11月21日 株式会社富士インダストリーズ 取締役 高木 賢一

## 【2】事業概要

1. 会社概要

①会社名②代表者名: ㈱富士インダストリーズ②代表者名: 取締役 高木 腎一

③ECO21対象範囲 : 神戸本社 : 神戸市中央区明石町32 明海ビル9階

東京支店 : 東京都港区新橋2丁目5-5 新橋2丁目MTビル

中部支店: 名古屋市中区栄1-2-7名古屋東宝ビル3階

④本社: 神戸本社⑤設立: 1949年6月

⑥資本金 : 9900万円 (全社)

(7) 売上額 : 28,356百万円 (2016年9月期) (全社)

⑧従業員数 : 114名 (神戸本社44名、東京支店29名、中部支店41名)

:

⑨地域指定 : 商業地域

⑩敷地面積: 神戸本社1,894.82㎡、東京支店794.24㎡、中部支店2,410.82㎡⑪建物面積: 賃貸床面積 神戸本社627㎡、東京支店532㎡、中部支店462㎡

○環境管理責任者 : 菅谷 勝

○連絡先○FAX○ 78-331-2521○ 78-332-1485

○メールアドレス : m.sugaya@ficjpn.co.jp

2. 沿 革

1946年5月 : 創業者 仲野至道の個人経営による機械工具類の製造販売により創業

1949年6月: 株式会社組織に改めるとともに、輸出入業に移行

1956年5月 : 東京支店開設

1959年5月 : ニューヨークに子会社として米国法人FUJI INDUSTRIES CORP.を設立

1986年1月 : 株式会社富士インダストリーズと称号を変更

1995年1月: 阪神淡路大震災で本社ビルが全壊するも、1ヵ月半後に通常業務に戻る

2006年8月 : 東京支店現在地に移転

2011年5月 : バンコックに関連会社としてタイ法人SIAM FUJI INDUSTRIES CO., LTD.を設立

2015年7月 : ロンドンに子会社として英国法人FUJI INDUSTRIES UK LTD. を設立

## 3. 製品概要

◇航空機用部品、材料等の輸入

◇ワインの輸入販売

#### 4. 事業形態

(1)事業年度 : 10月 ~ 翌年9月

(2)年間稼働日数 : 242日 (3)就業形態 : 1シフト

(4) 就業時間 : 9:00~17:30(神戸本社)、9:15~17:45(東京支店、中部支店)

(7.5時間労働)

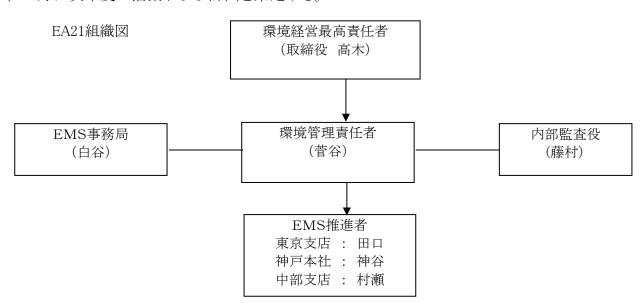
## 【3】敷地概要

◇都市計画法での用途地域指定 : 商業地域



## 【4】エコアクション21実施体制の構築

(1) 支店長は環境経営システムを運用・実施・維持する体制を構築する。 毎年11月に次年度の活動および計画を策定する。



(東京支店)

[様式-4]

# 2017年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

χ:目標の達成度 O: 100%≦χ Δ: 70%≦χ <100% ×: χ <70% 
 2016/11/25

 承認
 点検
 作
 成

 菅谷
 白谷

	環境目的	課題	具体的方法		)11年度〜201 (BM)とした達		+ ~1	責任者	目標	ŀ	3	程	(	いっまで	· 13	_ )	
項目	(環境方針)	(何を)	(どのように)	基準(BM)	目 2015年度	標 2016年度	目 的 2017年度	(誰 が)	実績	第1四半期	評	第2四半期	評	第3四半期	評	第4四半期	評
				3年平均	9月期	9月期	9月期			10月   11月   12月	価	1月 2月 3月	価	4月 5月 6月	価	7月 8月 9月	価
廃棄	排出ゴミ分別の徹底 3%削減	産業廃棄物	・排出ごみの分別を徹底する。	14955L	2%削減	3%削減	4%削減	菅谷	目標	3589 L 200%		3589 L 200%		3589 L 200%		3589 L 200%	_
棄 物 —	(基準:2011年〜 2013年の平均)	一般廃棄物	・鞄を活用してレジ袋を削減。		(14656kg)	(14506kg)	(14357kg)		実績	ェネル L ギー管 理表		ェネル L ギー管 理表		ェネル L ギー管 理表		ェネル L ギー管 理表	
	コピー用紙購入量の 2%削減 (基準:2011年〜	コピー購入用紙(バージン紙)	・両面コピー・縮小コピー使用の徹底 ・Web会議、プロジェクター利用の促進 ・電子承認システムの適用範囲拡大	1697kg/年	1 %削減	2%削減 →1%削減	2%削減	菅谷	目標	紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用		紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用		紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用		紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用	_
	2013年の平均)		(各種申請、出張報告などの電子化)		(1680kg)	(1680kg)	(1663kg)		実績	200%		200%		200%		200%	
省資源		グリーン購入品目	・今後はグリーン購入品のみ使用、推	28品目/年				菅谷	目標	新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施	
源	グリーン購入の推進	文具・器具を環境配慮型	進していく。	(購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持		実績	品目		品目		品目		品目	
	水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙 を提示した。 ・トイレ擬似音の活用	_	管理外の為目 標は設定せ	管理外の為目 標は設定せ	管理外の為目 標は設定せ	菅谷	目標	節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底	
	水使用重の削減	/			<b>にはいます。</b> ず。	様は放在です。	Ť.		実績								
	電気使用量の削減 3%削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	1)室内不在時、昼休み時の消灯励行 2)使用しないパソコン等の電源OFF 徹底	90782kwh/年	2%削減	3%削減	4%削減	菅谷	目標	20, 916 kwh 200%		21,788 kwh 200%		20,916 kwh 200%		23, 531 kwh 200%	
			<ul><li>3) 省エネパソコンへの代替を引続き 進める。</li><li>4) 照明の一部で間引きを継続する。</li></ul>	90102KWII/ +	(88966kwh)	(88058kwh)	(87150kwh)		実績	ェネル kwh ギー管 理表		ェネル kwh ギー管 理表		ェネル kwh ギ <sup>゙</sup> ー管 理表		ェネル kwh ギー管 理表	
省工	ガス使用量の削減 3%削減	事務所冷暖房の使用	1) 冷暖房の適正温度厳守 (冷房:28℃、暖房:22℃) 期間 冷房6月~9月	19518㎡/年	2%削減	3%削減	4%削減	菅谷	目標	2, 623 m³ 200%		5, 059 m³ 200%		2, 811 m³ 200%		8, 244 m³ 200%	
ネ	二酸化炭素 排出量の削減		暖房12月〜3月 2) カジュアルフライデーの通年化 3) 社用車の適正な利用を促進	10010111/	(19128 m³)	(18932 m³)	(18737 m³)		実績	ェネル m³ ギュー管 理表		ェネル m³ ギー管 理表		ェネル m <sup>3</sup> キ <sup>*</sup> 一管 理表		ェネル m³ ギー管 理表	
	輸送回数の減少および梱		1) クレーム台帳への記入、管理(クレーム台帳の電子化済み)	1.566%	2%削減 (1.535%)		4%削減	菅谷	目標	1.504 % 200%		1. 504 % 200%		1. 504 % 200%		1. 504 % 200%	
	包用資材の削減	の減少					(1. 504%)		実績	%		%		%		%	Ш
有益なテ	化学物質の管理	化審法および毒劇法	社内システムにMSDSを入力し、化審法 および毒劇法の対象物質か否かを判定		目標は設定せ ず、実績の管			菅谷	目標	実施		実施		実施		実施	
テーマ		対象物質の選別	する。	, 6	理を行う。	理を行う。	理を行う。		実績								
教育	理接数本の大字	EMS関連教育 特定作業者への教育 手順書の説明	・自覚教育の実施 ・EMS関連教育の実施 ・緊急事態対応訓練・教育	-	100%受講	100%受講	100%受講	菅谷	目標	BCP教育 新入社員教育							
育		法規制の遵守	・JIS-Q-9100の教育推進						実績	実施							
上			環境経営最高責任者	ュメント欄						〈コメント〉		〈コメント〉		〈コメント〉		〈コメント〉	
期																	
年			環境経営最高責任者	メント欄													
度										照査:環境管理責任	- 者	照査:環境管理責任		照査:環境管理責任	£者	照査:環境管理責任	£者

(中部支店)

[様式-4]

# 2017年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

χ:目標の達成度 ○: 100%≦χ Δ: 70%≦χ <100% ×: χ <70% 
 2016/11/25

 承認
 点検
 作成

 菅谷
 白谷

	環境目的	     課 題	具体的方法	2013年10月	〜2014年9月 <i>の</i> 成基準(と	)平均を基準( どこまで)	BM)とした達	責任	目標	ı	日程(いつまでに)							
項目	(環境方針)	(何を)	(どのように)	基準(BM)	目	標	目 的	者(誰が)	実績	第1四半期	評	第2四半期	評	第3四半期	評	第4四半期	評	
				1年平均	2015年度 9月期	2016年度 9月期	2017年度 9月期	,	70,00	10月 11月 12月	価	1月 2月 3月		4月 5月 6月			価	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底	産業廃棄物 一般廃棄物	・カタログ、新聞紙等の廃棄物の分別 を開始し、リサイクルに取り組む事で 廃棄物を減少させる	<del>743Kg</del> →846Kg	1%削減	2%削減	3%削減	菅谷	目標	205 kg ######		205 kg ######		205 kg ######		205 kg ######		
物			・ペットボトルの分別を徹底する	→040kg	(736kg)	(728kg)	<del>(721Kg)</del> →(821Kg)		実績	ェネル kg ギー管 理表		ェネル kg ギー管 理表		ェネル kg ギー管 理表		ェネル kg ギー管 理表		
	コピー用紙購入量の削 減	コピー購入用紙 (バージン紙)	・裏紙の再利用・電子承認システムの適用範囲拡大	1870kg/年	1%削減	2 %削減 (1833kg)	<del>3%削減</del> →経過観察 (1814kg)	菅谷	目標	紙類の削減 458Kg 使用済み封 筒の再利用		紙類の削減 458Kg 使用済み封 筒の再利用		紙類の削減 458Kg 使用済み封 筒の再利用		紙類の削減 458Kg 使用済み封 筒の再利用		
		(	(各種申請、出張報告などの電子化)		(1851kg)	(1000kg)	(1014ng)		実績	200%		200%		200%		200%		
省資源		グリーン購入品目	・今後はグリーン購入品のみ使用、推	30品日/任				菅谷	目標	新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		
源	グリーン購入の推進	文具・器具を環境 配慮型	進していく。	(購入品目数)	現状維持				実績	品目		品目		品目		品目		
	水体田具の判決	北伊田县	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙	_	管理外の為目			菅谷	目標	節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		
	水使用量の削減	水使用量	を提示した。 ・トイレ擬似音の活用	_	標は設定せず。				実績									
	電気使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	<ul><li>・照明の一部で間引きを継続する。 (窓際のダウンライトを間引き)</li></ul>	32072kwh/年	1 %削減	2 %削減	3 %削減	菅谷	目標	7,777 kwh 200%		7,777 kwh 200%		7,777 kwh 200%		7,777 kwh 200%		
			・使用していないパソコン、ディスプレイ等の電源OFF励行	32072kwh/年	(31751kwh)	(31431kwh)	(31110kwh)		実績	ェネル kwh ギー管 理表		ェネル kwh ギー管 理表		ェネル kwh ギー管 理表		ェネル kwh キ゛ー管 理表		
省工	ガス使用量の削減	事務所冷暖房の使 用	・冷暖房の適正温度厳守 (冷房:28℃、暖房:22℃)	6115㎡/年	1%削減	→1%削減 (季節の変動 追加)	→2%削減 (季節の変動 追加)	菅谷	目標	599 kwh 200%		1, 199 kwh 200%		1, 318 m³ 200%		2,876 m³ 200%		
エネ	二酸化炭素 排出量の削減		期間 冷房6月〜9月 暖房12月〜3月 ・使用していない部屋の冷暖房節約	6115m/ <del>4</del> -	(6054 m³)	(6054m³)	(5993 m³)		実績	ェネル ㎡ ギー管 理表		ェネル ㎡ ギー管 理表		ェネル m³ ギー管 理表		ェネル ㎡ ギー管 理表		
	輸送回数の減少および	クレーム/不具合率	・クレーム台帳への記入、管理(クレーム台帳の電子化済み)・社用車の新型更新を行う	6. 760%	1 %削減 (6. 692%)		3 %削減	菅谷	目標	6. 557 % 200%		6. 557 % 200%		6. 557 % 200%		6. 557 % 200%		
	梱包用資材の削減	の減少					(6. 557%)		実績	%		%		%		%		
有益なテー	11. Well life or left of	化審法および毒劇	社内システムにMSDSを入力し、化審法	2- 1	目標は設定せ			菅谷	目標	実施		実施		実施		実施		
テーマ	化学物質の管理	法対象物質の選別	および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	ず、実績の管理を行う。				実績									
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業者への教	・自覚教育の実施	_	100%受講			菅谷	目標	新入社員教育、防火 防災訓練、BCP教育								
育	<b>水光</b> 状月 77 几大	月 手順書の説明 法規制の遵守	・JIS-Q-9100の教育推進		100/0叉冊				実績	実施								
<u></u>			環境経営最高責任者	コメント欄						〈コメント〉		〈コメント〉		〈コメント〉		〈コメント〉		
上期																		
年			環境経営最高責任者	コメント欄														
度																		
										照査:環境管理責任	E者	照査:環境管理責任	£者	照査: 環境管理責任	者	照査:環境管理責任	:者	

(神戸本社)

[様式-4]

2017年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

χ:目標の達成度

O: 100%≦χ Δ: 70%≦χ <100% ×: χ <70% 
 2016/11/25

 承認
 点検
 作成

 菅谷
 白谷

2.141	4]															<u>'</u>	
	環境目的	課題	具体的方法	2013年10月	~2014年9月( 達成基準(		(BM)とした	責任者	目標		日	程	(	いっまで	· 13	に )	
項目	(環境方針)	(何を)	(どのように)	基準(BM)	目	標	目的	(誰 が)	/   実績	第1四半期	評	第2四半期	評	第3四半期	評	第4四半期	評
				1年平均	2015年度 9月期	9月期	2017年度 9月期		) VIII	10月 11月 12月	価	1月 2月 3月		4月 5月 6月			
廃棄	排出ゴミ分別の徹底		・カタログ、新聞紙等の廃棄物の分別 を開始し、リサイクルに取り組む事で	779kg/年		人数増のため 目標変更(44 名) (908Kg)	1 %削減 (899Kg)	菅谷	目標	225 Kg 200% エネル		225 Kg 200% エネル		225 Kg 200% エネル		225 Kg 200% エネル	-
物		ANDENE PA	廃棄物を減少させる		(1116)	(o cong)	(coons)		実績	Kg ギー管 理表		Kg ギー管 理表		Kg ギー管 理表		Kg ギー管 理表	
	コピー用紙購入量の削減			1695kg/年	1%削減 (1678Kg)	2%削減 (1661Kg)	<del>3%削減</del> →2%削減 (1661Kg)	菅谷	目標	紙類の削減 415Kg 使用済み封筒 の再利用		紙類の削減 415Kg 使用済み封筒 の再利用		紙類の削減 415Kg 使用済み封筒 の再利用		紙類の削減 415Kg 使用済み封筒 の再利用	_
			る活用によりペーパーレス化を全社推進 ※2017年度は目標維持とし、経過を見						実績	200%		200%		200%		200%	
省資		グリーン購入品目	・	20月日 /年				菅谷	目標	新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施		新規購入時選定された た 環境商品を購入実施		新規購入時選定され た 環境商品を購入実施	
資源		十日 四日十. <b>四</b> 位	・今後はグリーン購入品のみ使用、推 進していく。	29品目/年 (購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持		 実績	品目		品目		品目		品目	•
	水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙 を提示 ・トイレ擬似音の活用	_	管理外の為目 標は設定せ ず。		管理外の為目 標は設定せ ず。	菅谷	目標 実績	節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底	-
		事務所電気の使用	・コストだけではなくエコにつながる機器の導入 ・空調の適温化(冷房28度程度、暖房	49889kwh/年	1%削減 (49390Kwh)	2%削減 (48891Kwh)	3%削減 (48392Kwh)	菅谷	目標	12, 098 kwh 200%		12,098 kwh 200%		12, 098 kwh 200%		12,098 kwh 200%	_
省工	排出量の削減		22度程度) ・社用車の代替		(49390KWII)	(40031KWII)	(40392KWII)		実績	kwh ギー管 理表		kwh ギー管 理表		kwh ギー管 理表		kwh ギー管 理表	
一 ネ		クレーム/不具合率 の減少	・クレーム台帳への記入、管理(クレーム台帳の電子化済み)	12. 37%	1 %削減 (12. 25%)	2%削減	3%削減	菅谷	目標	12.00 % 200%		12.00 % 200%		12.00 % 200%		12.00 % 200%	
	包用資材の削減					(12. 12%)	(12.00%)		実績	%		%		%		%	
有益なテ	化学物質の管理	化審法および毒劇	社内システムにMSDSを入力し、化審法		目標は設定せず、実績の管			菅谷	目標	実施		実施		実施		実施	
テーマ	11.子物員の官垤	法対象物質の選別	および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	14 U	理を行う。	理を行う。	理を行う。		実績								
教		EMS関連教育 特定作業者への教	・自覚教育の実施		1 0 0 0/ 17 = 14	1 0 0 0 / 10 = ++	1 0 0 0 / 55 546	菅谷	目標	BCP教育							
教育	環境教育の充実	育 手順書の説明 法規制の遵守	・JIS-Q-9100の教育推進		100%受講	100%党講 	100%受講 		実績	実施							
ı			環境経営最高責任者	コメント欄						〈コメント〉		〈コメント〉		〈コメント〉		〈コメント〉	
上期																	
			環境経営最高責任者ニ	コメント欄													
年度																	
, Q										照査:環境管理責任	£者	照査:環境管理責任	£者	照査:環境管理責任	£者	照査:環境管理責任	壬者

## 【5】環境活動の取組結果の評価及び見直し(神戸本社)

環境目標	項目	目標値	目標基準:			取組結果			達成:〇					
取組項目	1・評価	単位	前期(2014年 9月期)	10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	経過観察:△ 是 正:×					
二酸化炭	素排出		目標	4,620	4,620	4,668	4,668	18,576						
削減		Kg-Co2	2016年度	4,055	3,827	4,767	4,966	17,615	0					
(省エネバ	レギー)	116 002	目標比	112%	117%	98%	94%	105%						
		Kwh	目標	12,223	12,223	12,348	12,348	49,392						
購入電力	」の削減	(キロワット/時)	2016年度	10,728	10,125	12,611	13,137	48,093	$\circ$					
		(1. > )1747	目標比	112%	117%	98%	94%	103%						
〔評	価〕	それぞれ達成。												
〔最高責任	者コメント〕	良い目標を設	定し継続する	ること。										
廃棄物排 減	出量削					取組結果			達 成:○ 経過観察:△					
/吸 (リサイク)	ル推進)			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	程					
加克安全	₹ <del>  </del>		目標	227	227	227	227	454						
一般廃棄出ゴミ分別		Kg	2016年度	220	230	230	227	457	$\triangle$					
Ш-\Лл	りくが放送		目標比	103%	99%	99%	100%	99%						
(評	価〕	人員の増加による未達成。												
〔最高責任	きょうメント]	ごみの分別など、引き続き活動する。												
排水量削	   海					達 成:〇								
(節水)	179%			10~12月	1月~3月	取組結果	7月~9月	計	· 経過観察:△ 是 正:×					
〔評	:価〕	(管理外の為)	  標は設定 <sup>-</sup>				774 274		足 並, ハ					
〔最高責任	[者コメント]													
						取組結果			達 成:〇					
自社テー	マ			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月		経過観察:△ 是 正:×					
			前期の平均	29	29	29	29							
グリーン	購入	品目数	2016年	29	29	29	29		0					
		29品目	目標比	100%	100%	100%	100%							
〔評	:価〕	購入品の取組	みは徹底さ	れており達り	龙。									
〔最高責任	者コメント]	継続して取組	むこと。											

注: 電力のCO2排出係数には 0.378 を使用しています。

# 【5】環境活動の取組結果の評価及び見直し(中部支店)

環境目標項目	目標値				取組結果			達成:○					
取組項目·評価	単位		10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	·経過観察:△ 是 正:×					
二酸化炭素排出		目標	10,075	9,395	10,987	13,269	43,727						
削減	Kg-Co2	2016年度	8,115	8,658	9,311	13,662	39,747	$\circ$					
(省エネルギー)	Ng <sup>-</sup> C02	目標比	119%	108%	115%	97%	109%						
	Kwh	目標	7,858	7,858	7,858	7,858	31,432						
購入電力の削減	(キロワット/時)	2016年度	7,460	7,533	8,478	9,253	32,724	$\triangle$					
	(1 > ) (1 > 3)	目標比	105%	104%		82%	96%						
ガスの削減		目標	969	1,332	1,211	2,543	6,055	†					
(空調用)	m³	2016年度	467	1,094	1,243	2,906	5,710	•					
		目標比	152%	118%	97%	86%	106%						
〔評価〕	一部経過観察	となった。											
〔最高責任者コメント〕	原因を良く調査	査し今後の活	舌動に繋げる	ること。									
廃棄物排出量削					取組結果			達 成:〇					
減 (リサイクル推進)			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	—————————————————————————————————————	経過観察:△ 是 正:×					
		目標	182	184	184	184	368						
一般廃棄物の排	Kg	2016年度	169		181	182	363	<b>.</b>					
出ゴミ分別の徹底	O	目標比	107%		102%	101%	101%	t I					
〔評価〕	人員の変動はあったが達成。												
〔最高責任者コメント〕	引き続き取り組むこと。												
排水量削減		達 成:○ 経過観察:△											
(節水)			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	是 正:×					
〔評価〕	(管理外の為	目標は設定	せず。節水原	啓蒙活動に	取組む)								
〔最高責任者コメント〕													
					取組結果			達 成:○					
自社テーマ			10~12月	1月~3月	1	7月~9月		経過観察:△ 是 正:×					
		目標	39	39	39	39							
グリーン購入	品目数 39品目	2016年度	39	39	39	39		$\circ$					
	39111 [7]	基準年比	100%	100%	100%	100%							
〔評価〕	購入品の取組												
〔最高責任者コメント〕	継続して取組	むこと。											

注: 電力のCO2排出係数には 0.378 を使用しています。

# 【5】環境活動の取組結果の評価及び見直し(東京支店)

	環境目標項目	目標値	2011年~ 2013年の平			取組結果			達成:○					
	取組項目·評価	単位	均	10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	経過観察:△ 是 正:×					
	二酸化炭素排出	基準年比97%	目標	15,285	21,349	14,061	32,492	83,187						
	削減	Kg-Co2	2016年度	12,542	19,831	12,774	21,418	66,565	$\circ$					
	(省エネルギー)	11g C02	目標比	118%		109%	134%	120%						
		Kwh	目標	21,134	22,015	21,134	23,776	88,059						
	購入電力の削減	(キロワット/時)	2016年度	17,525		17,098	19,459	72,460	$\circ$					
			目標比	117%			118%	118%						
	ガスの削減	3	目標	2,651	5,112		8,330	18,933						
	(空調用)	m³	2016年度	1,760			6,356	14,042	0					
			目標比	134%	122%	133%	124%	126%						
	〔評価〕	いずれも達成。	o											
	〔最高責任者コメント〕	消灯などの節減活動がよく実施できている。												
	廃棄物排出量削					取組結果			達 成:〇					
	減 (11-1-1-20-1- <del>14</del> -24-)			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	—————— 計	経過観察:△					
	(リサイクル推進)		口柵						是 正:×					
	一般廃棄物の排	L	目標 2016年度	3,627 3,690	3,664 3,915		3,664 3,600	14,619	$\circ$					
	出ゴミ分別の徹底	L	目標比	3,090 98%	93%	·	102%	14,490 101%	$\cup$					
	〔評価〕	引き続き達成。												
	〔最高責任者コメント〕	今後も人員数の変動にあわせて目標設定すること。 <b>取組結果</b>												
	排水量削減	取組結果												
	(節水)			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	経過観察:△ 是 正:×					
	〔評価〕	(管理外の為	目標は設定	せず。節水原	啓蒙活動に	取組む)								
	〔最高責任者コメント〕													
						取組結果			達 成:○					
	自社テーマ			10~12月	1月~3月		7月~9月		経過観察:△ 是 正:×					
		口 口 * <del>/</del> -	2011年度	28	28	28	28							
	グリーン購入	品目数 28品目	2016年度	28	28	28	28		$\circ$					
		=∨нн ⊞	基準年比	100%	100%	100%	100%							
[評価] 購入品の変更等が無かったため、引続き達成している。														
	〔最高責任者コメント〕	継続して取組	むこと。											

注: 電力のCO2排出係数には 0.378 を使用しています。

## 【6】環境関連法規の一覧

No.	法令等 法条例の名称	条 項 (内容及 び基準)	適用される施 設・物質等と該 当する環境影響	当該要求事項 (規制事項)	遵守状況	評価 結果	確認時期	確認者
1	廃棄物処理及 び清掃に関す る法律	第14条 (産業廃 棄物処理 業)	◇許可を受けた 廃棄物処理業者 との契約をする こと。 ◇産業廃棄物の 処理にあたって は、廃棄物の処	ビル管理会社 及び同委託業 者との契約 書・業者の許 可証の確認	契約書・許 可書の確認	0	2016年4月7日	藤村
2	消防法 東京都震災対 策条例 火災防止条例	第五十条の三	新橋2丁目MTビ ル	火災訓練参加 防火管理者の 選定	火災訓練実 施記録 防火管理者 (藤) 長) 確認	0	2016年4月7日	藤村
3	消防法 神戸市火災予 防条例	第8条1項 神戸市火 災予防条 例 第50 条の6	明石町3丁目明海 ビル	火災訓練 防火管理者の 選定	火災訓練実 施記録 防火管理者 (高木取締 役)の選定	0	2016年11月29日	神谷
4	名古屋市火災 予防条例	火災予防 条例第4 章	栄1-2-7 名古屋 東宝ビル	第4章避難及 び防火の管理 等	火災訓練実 施記録 防火管理者 (木村課 代理)選定、 確認	0	2016年11月28日	村瀬

注: 省エネ法については内容を年1回確認する

## 【7】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2016年4月7日及び11月28日・29日 環境関連法規制の遵守評価をした結果 違反はありません。また、関係当局からの指摘についても過去3年間ありません。

同様に訴訟についても過去3年間ありません。

## 【8】環境経営責任者による全体評価と見直し

環境活動の取組結果を踏まえ、環境方針を継続し、認証範囲を全社に拡大する事を決定した。 CO2排出量をより削減していくために裏紙の利用、電気の節約、 紙コップの利用量削減などが取り組まれている。

廃棄物排出量、電気使用量、ガス使用量について概ね目標に近い数字が出ている。 是正処置はゼロ件。今後も活動を伸ばしていける良い目標設定・取組を続ける事。 会議や集合教育ではWeb会議・プロジェクタ利用が浸透しておりペーパーレスが進んでいる。